

SubGHz RFモジュール WF924シリーズ

開発中

汎用的なUART通信が可能なSMK標準ファームウェアを搭載したSubGHz RFモジュール

■ 特長

1. エンドデバイスモード、アクセスポイントモードの機能を搭載しており、動作モードを切替えて使用可能です。
2. スター型1対N通信、長距離通信が可能です。
3. 電池駆動に最適な低消費電力設計です。
4. 内蔵アンテナタイプと外付けアンテナタイプを用意しています。外付けアンテナタイプは30種以上のアンテナと組み合わせて使用可能です。

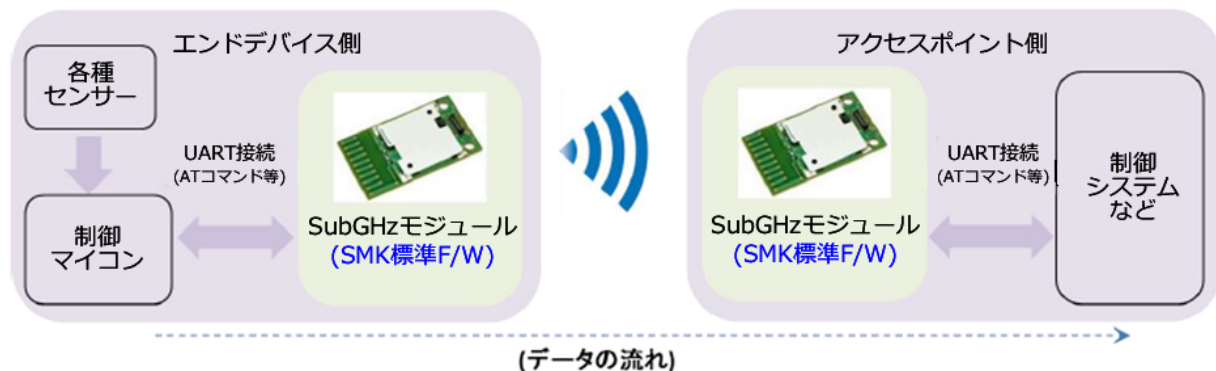


サンプル・評価キットリリース中

■ 主な仕様

周波数	920.8～921.6MHz(200kHzステップ/5ch)
準拠規格	ARIB STD-T108、IEEE802.15.4
外形寸法	35mm(W)×20mm(D)×2mm(H) *コネクタ部含まず
上位インタフェース	UART
送信出力	+13dBm(Typ.)
電源電圧	DC2.2～3.6V
消費電流(VDD=3.3V)	送信時：32mA(Typ.)、受信時：8mA
スタンバイ電流	1μA以下
アンテナタイプ	内蔵(プリントアンテナ)、外付け
動作温度範囲	-20℃～+70℃
認証	電波法：日本

■ 全体構成例



■ 用途

設備機器、セキュリティ機器、見守り関連機器、環境モニタ、等

※本製品は開発中の製品につき、記載された仕様、内容については、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。